

- 問1 15世紀後半に京都で始まった大規模な戦乱をきっかけに、室町幕府の権威が衰え、下の身分の者が実力で上の身分の者を倒して地位を奪うという社会的な風潮が広まりました。この風潮を漢字3文字で何といいますか。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
1. 惣一揆 2. 執権政治 3. 下剋上 4. 徳政令
- 問2 1543年に日本の種子島へ鉄砲が伝来した時期、ヨーロッパではドイツのルターがローマ教皇や教会の権威を否定する動きを見せていました。このルターから始まった、キリスト教のあり方を問い直す一連の運動を何と呼びますか。 (2019年 大分県公立入試 類似)
1. 宗教改革 2. 十字軍 3. ルネサンス 4. 産業革命
- 問3 1543年にポルトガル人を乗せた船が現在の鹿児島県にある島に漂着し、日本に初めて火縄銃が伝えられました。この出来事がその後の戦国時代の戦い方に与えた影響として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 騎馬武者同士による一騎打ちが戦いの中心となった。 2. 弓矢が全く使われなくなり、すべての兵士が銃を装備した。 3. 接近戦を防ぐために、城の石垣をあえて低く築くようになった。 4. 足軽などの歩兵による集団戦法が重視されるようになった。
- 問4 1543年、九州南方の種子島に漂着した船に乗っていた人々によって、日本に初めて鉄砲が伝えられました。このとき、日本に鉄砲を伝えたのはどこの国の人々ですか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
1. オランダ人 2. スペイン人 3. イギリス人 4. ポルトガル人
- 問5 石見銀山から産出された銀は、16世紀後半から17世紀初めにかけて世界の銀産出量の約3分の1を占めていたとも言われています。この銀山で生産を支え、日本の銀が国際社会へ大きな影響を与える要因となった技術的背景として正しいものを選んでください。 (2019年 和歌山県公立入試 類似)
1. 灰吹法という、鉛を用いて銀を抽出する高度な精錬技術が導入されたこと 2. たたら吹きという、鉄を精錬するための日本独自の製鉄法が応用されたこと 3. 明治維新以降、フランスの技術を取り入れた官営模範工場として整備されたこと 4. 足尾銅山鉱毒事件を教訓にした、公害を出さない最新の濾過技術が開発されたこと
- 問6 応仁の乱ののち、実力で領地を広げた戦国大名が、自らの領国内を統治し、家臣や民衆を支配するために独自に制定した法律を何といいますか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)
1. 建武式目 2. 分国法 3. 武家諸法度 4. 御成敗式目
- 問7 室町時代に足利義満が開始した、大陸との外交や貿易の仕組みについて述べた文として、正しいものはどれですか。 (2023年 神奈川県公立入試 類似)
1. 幕府が発行した「朱印状」を携えた船が、東南アジアの諸港へ出向いて、香料や絹織物などを取引する自由貿易を行った。 2. 博多湾を襲撃した元軍を退けた後、元の優れた文化を導入するために、北条氏を中心となって大陸との官民一体の貿易を推進した。 3. 明の皇帝から「日本国王」として認められた義満は、倭寇と正式な貿易船を区別するために「勘合」という札を用いる日明貿易を行った。 4. イエズス会の宣教師であるフランシスコ・ザビエルの布教を保護する条件として、ポルトガル船との間で南蛮貿易を開始した。
- 問8 「朝倉孝景条々」や「甲州法度次第」といった分国法の中に見られる、戦国大名による統治の具体的な特徴として正しいものを一つ選びなさい。 (2023年 福井県公立入試 類似)
1. すべての土地と人民は天皇に帰属するという公地公民の原則を再確認した 2. 将軍の許可なく大名同士が婚姻を結ぶことを禁じ、参勤交代の義務を明文化した 3. キリスト教を保護し、ヨーロッパとの自由貿易を領国内の全ての商人に奨励した 4. 家柄に関わらず有能な人材を登用するルールや、許可なく城を構えることを禁止する規定を設けた
- 問9 フランシスコ＝ザビエルによる日本での活動に関する説明として、最も適切なものはどれか。 (2017年 北海道公立入試 類似)
1. 種子島に漂着し、領主の種子島時堯に鉄砲を伝えた。 2. 1549年に鹿児島へ上陸し、キリスト教の布教を始めた。 3. 織田信長と会見し、京都での布教と南蛮寺の建設を許された。 4. 大名らに勧め、天正遣欧少年使節をローマへ派遣させた。
- 問10 室町時代から戦国時代にかけて見られた、実力のある下の者が上の者を倒し、その地位を奪い取るという社会的な風潮を何と呼びますか。 (2018年 秋田県公立入試 類似)
1. 寄合 2. 下剋上 3. 惣村 4. 下請け
- 問11 戦国大名が自らの領国に「分国法」を制定した主な目的や歴史的背景の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 岩手県公立入試 類似)
1. 家臣が主君に打ち勝つ下剋上の風潮の中で、家臣の行動を取りしめり領国支配を固めるため。 2. 朝廷の許可を得て、幕府の承諾なく独自に隣国の領地へ侵攻できる権利を確保するため。 3. 室町幕府の将軍の権威を高めるために、全国の守護大名に共通の規律を守らせるため。 4. 外国からの侵略に備えるために、全国の武士を一元的に組織化して国防を強化するため。
- 問12 1543年に種子島へ鉄砲が伝来したことは、その後の戦国時代の戦い方や社会にどのような変化をもたらしましたか。最も適切な説明を選んでください。 (2024年 大阪府公立入試 類似)
1. 足軽による集団戦法が普及し、強力な攻撃を防ぐために城の造りがより堅固になった 2. 鉄砲の製造に高度な技術が必要だったため、戦国大名同士の争いが一時的に停止した 3. 騎馬武者による一騎打ちが戦いの主流となり、個人の武勇がより重視されるようになった 4. 弓矢や刀剣が全く使われなくなり、すべての兵士が鉄砲のみを装備して戦うようになった
- 問13 ルターが始めた宗教改革において、彼はキリスト教徒が信仰の根拠として最も重視すべきものは何であると主張しましたか。 (2018年 福島県公立入試 類似)
1. 免罪符（贖宥状） 2. 聖書 3. 教会が定めた儀式 4. ローマ教皇の命令
- 問14 戦国大名が、室町幕府の法律があるにもかかわらず、独自に分国法を制定する必要があった背景として最も適切な理由はどれか。 (2021年 京都府公立入試 類似)
1. キリスト教の布教を制限し、仏教を基盤とした道徳的な領国経営を行う必要があったため。 2. 貨幣経済が浸透し、外国との貿易による利益を独占するために全国共通の商業ルールが必要になったため。 3. 元寇による社会の混乱を鎮め、分割相続によって困窮した御家人の生活を救済する必要があったため。 4. 室町幕府の支配力が弱まり、大名が自力で領内の武士を統制し、領民を保護して団結させる必要があったため。